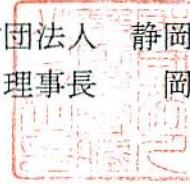


静腎第19-18号
平成19年4月26日

各 位

財団法人 静岡県腎臓バンク
理事長 岡 田 幹 夫



貴社からのご寄付をお願いいたしたく、下記書類を添えて申請いたします。

記

- 1、募金趣意書
- 2、平成19年度事業計画
- 3、平成19年度収支予算書

以上

財団法人 静岡県腎臓バンク

募金趣意書

財団法人 静岡県腎臓バンクは昭和61年に設立され、腎不全の唯一の根治療法である腎臓移植の普及促進を図るため活動を行なっております。

全国で腎不全により血液透析を受けられる患者さんは25万7765人（2005年末現在）で前年比約1万人の増加となっております。

これらの患者さんは食事制限、透析時間、合併症等多くの問題を抱えております。

腎不全の多くの患者さんは腎臓移植を待ち望んでいます。特に亡くなった方からの腎臓提供でおこなわれる献腎移植の普及が望まれておりますが、残念ながら献腎提供は少ないのが現状です。

静岡県腎臓バンクは、数々の活動を進め、他の県に比べ献腎の多い県となりました。この実績は多くの方々の活動によって支えられておりますが、利子収入の少ない昨今、この事業活動を展開していくために、財政の強化が必要不可欠となっております。

つきましては、この事業を円滑に進め更に促進させるため、皆様のご寄付によるご協力をお願い申し上げます。

皆様のお力添えにより、事業がますます発展しますことを心より願っております。

平成19年4月

寄付金の振込先

銀行名	静岡銀行 上島支店
口座番号	普通預金 167887
口座名	財団法人 静岡県腎臓バンク 理事長 岡田幹夫
住所	浜松市東区半田山一丁目20番1号
	TEL 053-435-3175

寄 付 申 込 書

〒431-3192 浜松市東区半田山一丁目20番1号
財団法人 静岡県腎臓バンク 御中

財団法人 静岡県腎臓バンクの趣旨に賛同し、下記金額を寄付いたします。

金 _____ 円也

平成19年 月 日

ご住所 _____

ご芳名 _____ 印

代表者名 _____

担当者名 _____

電話番号 _____

振込期日 _____ 平成19年 月 日予定

平成19年度・事業計画書

1. 腎臓移植希望者の登録に関する事業

ア、新規腎臓移植希望者の登録手続きのための効率化を図るため、臓器移植ネットワークに協力する。

2. 腎不全に関する調査に関する事業

ア、腎不全・移植関連データを調査し、腎バンクだよりで報告する。

イ、腎不全や移植に関する透析施設対象の意識調査を行う。

ウ、腎不全に関する調査のため、各学会の情報を集める。

3. 腎臓に関する知識の普及啓発に関する事業

ア、新聞、ラジオ、テレビ、静岡県腎友会等の協力とライオンズクラブ334-C 地区等の支援を得て、献腎運動の主旨を宣伝する。

イ、意思表示カードやパンフレット、ポスター、CMビデオ等で、移植医療の普及啓発に努める。

ウ、機関紙、「静岡県腎臓バンクだより 第22号」を作成し、配付する。

エ、普及啓発用パネル、スライド、ビデオ等を作成や貸与を行い、腎臓移植の理解を深める。

オ、「いのちの大切さ」をテーマとした授業やポスターコンクールを展開する。

カ、ギフトオブライフ作品展を開催し移植医療の尊さ、すばらしさをアピールする。

(県の指定する臓器提供推進協力施設を中心に医療施設15箇所各1ヶ月)

キ、献腎説明会を開催し、腎臓移植・腎臓提供の知識の普及や協力推進に努める。

ク、各市町村の健康まつり等のイベントを活用し、一般への普及に努める。

ケ、厚生労働省臓器移植推進月間行事に一般を対象に講演会・市民公開講座等を開催し、腎臓移植の正しい知識の普及に努める。

コ、移植者の集いを共催し企画運営に関わり、献腎移植の普及推進を図る。(年1回)

4. 寄付金・賛助会費・募金の募集に関する事業

ア、事業を円滑に進めるために寄付金を積極的に募集する。

イ、新規賛助会員の募集のため、関係各所に協力を要請する。

ウ、黄色い羽根募金参加施設を充実させ、募金増額に努める。

5. 腎臓移植推進に関する事業

ア、腎臓提供者の葬儀に参列し、理事長感謝状、香料、供花を贈呈し、敬意を表する。

イ、県内医療機関を巡回し、移植推進に努める。

ウ、献腎発生時、提供施設や提供者との連絡を取り、スムーズな移植を目指す。

エ、腎臓提供後、提供者、提供施設関係者に移植者の定期的な情報提供を行う。

オ、献腎移植奨励金として提供施設に献腎提供協力金を交付する。

カ、神経外科・救急・神経内科・移植医を対象とした献腎対策懇談会を開催し、臓器提供対策を検討する。(年3回)

キ、腎臓移植向上の為、腎臓移植担当医懇談会を開催する。(年3回)

ク、院内移植コーディネーターの資質向上、腎臓提供・摘出・移植が円滑に行われるために院内移植コーディネーター連絡会を開催する。(年12回)

ケ、臓器提供意思確認に対し、助成を行う。

6. その他目的を達成する為に必要な事業を行う。

平成19年度・収支予算書

<収入の部>

<単位:千円>

款	項	前年度当初予算	本年度予算	増減	備 考
1.	財産収入	7,276	4,998	△ 2,278	
	1. 基本財産収入	7,148	4,804	△ 2,344	基本財産利子(国債・県債・地方債)
	2. 運営財産収入	128	194	66	運用財産利子(地方債・定期預金等)
2.	賛助会費収入	2,400	2,500	100	
	1. 賛助会費収入	2,400	2,500	100	
3.	寄付金	4,150	5,210	1,060	
	1. 寄 付 金	4,150	5,210	1,060	小塩報恩会、日本移植者協議会、黄色い羽根募金、ライオンズクラブ他
4.	雑収入	0	0	0	
	1. 雑 収 入	0	0	0	
5.	県委託事業費	6,716	6,485	△ 231	
	1. 移植調整者設置事業費	4,727	4,727	0	
	2. 移植普及啓発事業費	1,989	1,758	△ 231	臓器提供に係る連絡会、献腎対策懇談会、院内移植コーディネーター協議会、モデル病院普及啓発ツール作成、モデル病院巡回費用
6.	積立金取崩額	500	0	△ 500	
	1. 20周年記念積立金取崩額	500	0	△ 500	
	2. 運用財産取崩	0	0	0	
当期収入合計 A		21,042	19,193	△ 1,849	
前期繰越し収支差額		2,564	2,346	△ 218	
収入合計 B		23,606	21,539	△ 2,067	

<支出の部>

<単位：千円>

款	項	前年度当初予算	本年度予算	増減	備考
1. 管理費		9,201	9,065	△ 136	
	1. 会議費	361	300	△ 61	理事会、評議員会、監査会、運営会議、財務委員会、全国腎バンク会議他
	2. 人件費	6,737	6,737	0	給料手当
	3. 福利厚生費	927	900	△ 27	
	4. 退職金積立金	384	336	△ 48	
	5. その他管理費	792	792	0	事務消耗品、備品、事務所賃借料、光熱費
2. 事業費		6,098	5,878	△ 220	
	1. 募集登録事業	568	0	△ 568	登録葉書印刷・送付・入力、登録後納郵便料
	2. 腎不全に関する調査費	100	100	0	腎不全・移植関連データ調査、関係学会情報収集、腎不全・移植の意識調査
	3. 普及啓発費	1,643	1,541	△ 102	パンダより印刷、製本、送付、ギフトオブライフ絵画展、献腎説明会等
	4. 募金活動費	1,502	1,335	△ 167	寄付金、賛助会費、黄色い羽根募金（振込手数料、送付、募金箱作成等）
	5. 移植推進費	1,385	1,902	517	提供関連費、臓器移植ネットワーク会費等、移植説明会、臓器提供意思確認事業報告会
	6. 移植推進助成費	900	1,000	100	臓器提供意思確認助成金 50件
3. 予備費		91	111	20	
	1. 予備費	91	111	20	
4. 県委託事業費		6,716	6,485	△ 231	
	1. 移植調整者設置事業費	4,727	4,727	0	
	2. 移植普及啓発事業費	1,989	1,758	△ 231	臓器提供に係る連絡会、献腎対策懇談会、院内移植コーディネーター協議会、モデル病院普及啓発ツール作成、モデル病院巡回費用
5. 20周年記念行事		1,500	0	△ 1,500	
	1. 20周年記念行事	1,500	0	△ 1,500	記念式典・記念誌・ポスターコンクール
当期支出合計	C	23,606	21,539	△ 2,067	
当期収支差額	A-C	△ 2,564	△ 2,346	218	
次期繰越収支差額	B-C	0	0	0	